

令和二年度 奈良金春会演能会

令和二年十一月二十九日（日）午後十一時半はじめ

奈良春日野国際フォーラム甍
（旧称）奈良県新公会堂

能 樂 木 ル
奈良市春日野町一〇一番地
電話（〇七四二）二七一二六三〇（代）



能	生	能の話
葵	田	の
上	仕舞	お
仕舞	狂言	話
山弓八幡	飛	
姥幘	越	
太 小 筏	休憩	
鼓 鼓 鼓	二十 分	
ア キ リ	ア シ ド (檀)	シ
イ (大 臣 の 家 人)	シ テ (出)	子
ワ キ ツ レ (大 横 川 の 小 圣)	大 小 筏	方 (敦 盛 の 遺 子)
ツ レ (照 日 御 子)	鼓 鼓	キ (法 然 上 人の 徒 者)
シ テ (前 後 六 条 御 息 人 所)	家 家	テ (平 敦 盛 の 靈)
	家 家	高 橋
上 辻 荒 赤 鈴 有 小 湯 金	山 佐 綱 茂	吉 湯 本 哲
田 木 井 木 松 林 本 春	井 藤 谷 山	川 惠 穗 高
雅 建 啓 遼 哲 憲	綱 俊 正 千 三 郎	陸 忍
悟 之 作 三 実 一 努 明 和	雄 之 美	人 明

生 田 (いくた)

解 説 中 司 由起子

法然上人に仕える男(ワキ)が、少年(子方)を連れて加茂社へ向かっている。実は、この少年は加茂の下り松のもとで法然に拾われた子で、一の谷で討たれた平敦盛の忘れ形見であつた。加茂社で父との対面を祈つた少年は、津国生田の森へ行けという靈夢を蒙る。生田の森で少年と男が庵に宿を乞うと、中には敦盛の靈(シテ)があり、親子は対面を果たす。靈は源氏に追われた平家一門の物語を語り、修羅道の戦いの様を見せると涙ながらに消え去る。

金春禪鳳作。

葵 上 (あおいのうえ)

朱雀院の臣下(ワキッレ)が光源氏の正妻葵上の病の原因を探るために、照日の巫女(ツレ)を招く。巫女の梓弓の音が響く中、源氏の恋人六条御息所の生靈(前シテ)が現れる。生靈は華やかな過去を忍び、源氏の愛を失った恨みをかきくどくと、病床の葵上を打ち据え、あの世へ連れ去ろうとする。葵上の実家左大臣家の従者(アイ)が横川小聖(ワキ)を呼んでくる。横川小聖が祈祷を始めると、御息所が鬼女(後シテ)の姿で再び出現する。鬼女は小聖に立ち向かうが、ついに祈り伏せられる。

『源氏物語』の葵巻に取材。前半には「車」の語が多く謡い込まれ、御息所の怨念の源が賀茂の祭での車争いにあることを暗示しています。

令和三年度 奈良金春会演能会 予定日

四月二十五日(日)

六月二十七日(日)

九月十九日(日)

十一月二十八日(日)

令和三年度 奈良金春会連合 謡曲・仕舞会 予定日

七月十八日(日)



◎鑑賞券(学生券を除く)は、奈良春日野国際フォーラムで
国際フォーラム観覧料も取り扱います。

(○七四二) 三三一九七二〇 金春

主催 奈良金春会
後援 奈良市教育委員会
(公社) 金春円満井会

お問合せ電話

- ◎奈良県新公会堂は、平成二十七年から、奈良春日野国際フォーラムに改称されました。
- ◎特にに許可された人以外の写真撮影・録画・録音はお断りします。
- ◎携帯電話は電源をお切り下さい。また会話・飲食など他のお客様の迷惑になるような行為は御遠慮下さい。
- ◎奈良春日野国際フォーラム観覧の駐車場は現在一般の方の車の受け入れをしておりません。車でお越しの方は他所に駐車場をお求めいただくなっています。
- ◎満席の場合など、当日会場では入場券を発売しないことがあります。又 入場制限する事もあります。
- ◎都合により、演者 曲目が変更される場合があります。
- 座席は隣り合わないよう、また前後が重ならないようにご着席ください。

◎新型コロナウィルス感染症対策として

- ご来場されましたら必ずマスクを着用し、アルコール消毒の後、受付で記帳をお願いいたします。
- 万が一の場合の追跡調査用としてのみ使用いたします。
- 入場時発熱状態の方は、入場をご遠慮いただきます。
- 会場の定員は五〇〇名ですが、当日は入場者二五〇名程度に制限いたします。
- 座席は隣り合わないよう、また前後が重ならないようにご着席ください。